c1012社 2023年度事業報告書

会社概要

報告期間: 2023年4月1日~2024年3月31日

会社名: 株式会社c1012 **代表取締役**: 鈴木一郎

本社所在地: 東京都大田区南蒲田2-16-8

代表取締役挨拶

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年度は、コロナ禍からの経済回復基調の中、当社も堅調な業績を収めることができました。特に自動車部品分野での受注拡大により、売上高は前年度比20%増の800百万円を達成いたしました。

一方で、原材料価格の上昇や人材確保の困難など、多くの課題にも直面いたしました。これらの課題に対し、生産性向上や品質管理の強化を通じて対応してまいりました。

2024年度は、さらなる成長に向けて設備投資を積極的に行い、新規顧客の開拓にも注力してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

2024年5月15日 代表取締役社長 鈴木一郎

事業の概況

事業環境

2023年度の精密機械部品業界は、自動車産業の回復や産業用ロボットの需要拡大により、全体として堅調に推移しました。一方で、原材料価格の上昇や円安の影響により、収益環境は厳しい状況が続きました。

当社の取り組み

このような環境の中、当社は以下の取り組みを実施いたしました。

- 1. 新規顧客の開拓
- 2. A-Tech株式会社をはじめとする新規顧客3社を獲得
- 3. 自動車部品分野での受注拡大
- 4. 生産体制の強化
- 5. 生産設備の稼働率向上(前年度82%→85%)
- 6. 品質管理体制の見直し
- 7. コスト削減の推進
- 8. 材料調達先の見直し
- 9. 生産工程の効率化

業績の概要

財務ハイライト

項目	2023年度	2022年度	増減額	増減率
売上高	800百万円	667百万円	+133百万円	+19.9%
営業利益	94百万円	73百万円	+21百万円	+28.8%
経常利益	85百万円	68百万円	+17百万円	+25.0%
当期純利益	58百万円	46百万円	+12百万円	+26.1%

売上高の状況

セグメント別売上高 - 自動車部品: 480百万円 (60.0%) - 産業機械部品: 240百万円 (30.0%) - その他: 80百万円 (10.0%)

主要顧客別売上高 - A-Tech株式会社: 180百万円(22.5%) - **B-Manufacturing株式会社**: 120百万円(15.0%) - **C-Industries株式会社**: 96百万円(12.0%) - **その他**: 404百万円(50.5%)

利益の状況

営業利益は94百万円(前年度比+21百万円)となりました。売上高の増加により増益となりましたが、原材料価格上昇の影響で営業利益率は11.8%(前年度11.0%)と微増にとどまりました。

財政状態

資産の状況

総資産: 650百万円(前年度末比+45百万円)

主な増減要因: - 売上債権の増加: +35百万円 - 設備投資による有形固定資産の増加: +25百万円 - 現金及び預金の減少: -15百万円

負債の状況

総負債: 390百万円(前年度末比+12百万円)

主な増減要因: - 設備資金借入による長期借入金の増加: +30百万円 - 短期借入金の返済: -18 百万円

純資産の状況

純資產: 260百万円(前年度末比+33百万円)

主な増減要因: - 当期純利益による利益剰余金の増加: +58百万円 - 配当金の支払い: -25百万

円

主要な経営指標

収益性指標

• 売上高営業利益率: 11.8% (前年度11.0%)

• **売上高経常利益率**: 10.6%(前年度10.2%)

• ROE (自己資本利益率): 24.4% (前年度21.5%)

• ROA (総資産利益率): 9.5% (前年度8.1%)

安全性指標

• 自己資本比率: 40.0%(前年度37.5%)

• 流動比率: 145.2% (前年度138.7%)

• 有利子負債比率: 38.7% (前年度45.2%)

効率性指標

• **売上債権回転期間**: 49.3日(前年度36.8日)

• **棚卸資産回転期間**: 28.5日(前年度31.2日)

• **総資産回転率**: 1.31回(前年度1.18回)

設備投資の状況

2023年度設備投資実績

総投資額: 45百万円

主要投資項目: - CNC加工機更新: 25百万円 - 検査設備導入: 12百万円 - IT設備更新: 5百万円

- その他: 3百万円

設備投資の効果

• 生産能力の向上: 15%増

• 品質向上: 不良率0.12% → 0.09%

• 作業効率の改善: 工数削減10%

研究開発活動

研究開発費

2023年度研究開発費: 16百万円(売上高比2.0%)

主要な研究開発テーマ

- 1. 新素材加工技術の開発
- 2. 軽量化・高強度化への対応
- 3. 投資額: 8百万円
- 4. 自動化技術の研究
- 5. 無人化ラインの構築
- 6. 投資額: 5百万円
- 7. 品質管理技術の向上
- 8. AI活用による検査精度向上

人事・労務の状況

従業員の状況

期末従業員数: 45名(前年度末42名)

部門別従業員数: - 製造部: 25名 - 営業部: 8名 - 管理部: 7名 - 品質管理部: 5名

人材育成

• 研修実施時間: 1,680時間 (37.3時間/人)

• **資格取得者**: 技能検定1級 3名取得

• 安全教育: 全従業員対象で月1回実施

労働安全衛生

• 労働災害: 0件

• 健康診断受診率: 100%

• ストレスチェック実施率: 100%

環境への取り組み

環境方針

「持続可能な社会の実現に向け、環境負荷の低減に努める」

2023年度の取り組み実績

• **CO2排出量削減**: 前年度比3.2%削減

• **廃棄物削減**: 前年度比5.1%削減

• 省エネ設備導入: LED照明への全面切り替え完了

リスク情報

主要なリスク要因

- 1. 特定顧客への依存リスク
- 2. A-Tech社への売上依存度が22.5%と高い
- 3. 同社の業績悪化が当社業績に影響する可能性
- 4. 原材料価格変動リスク
- 5. 鋼材価格の上昇が収益を圧迫
- 6. 為替変動の影響を受ける可能性
- 7. 人材確保リスク
- 8. 熟練技術者の確保が困難
- 9. 人件費上昇の可能性
- 10. 品質問題リスク
- 11. 製品不良による損害賠償リスク
- 12. 信用失墜による受注減少リスク

今後の課題と対策

短期的課題(1年以内)

- 1. 売上債権の回収強化
- 2. A-Tech社向け債権の早期回収
- 3. 与信管理体制の見直し
- 4. 生産性の向上
- 5. 新設備の早期立ち上げ
- 6. 作業標準の見直し

中長期的課題(2-3年)

- 1. 事業ポートフォリオの見直し
- 2. 新規事業分野への参入検討
- 3. 海外展開の可能性調査
- 4. 組織体制の強化
- 5. 管理職の育成
- 6. 後継者の育成

株主還元

配当政策

安定的な配当の継続を基本方針とし、業績向上に応じた増配を検討いたします。

2023年度配当実績

• **1株当たり配当金**: 50円

• 配当性向: 43.1%

• 配当利回り: 2.5%

作成日: 2024年5月15日

作成者: 管理部 経理課長 田村次郎 承認者: 代表取締役社長 鈴木一郎